

CMM 倶楽部の活動

三次元測定機の活用技術の向上に向けて

担当／大分県産業科学技術センター 機械担当 重光和夫 shigemitu@oita-ri.jp

- 三次元測定機を中心とした“測定”に関する情報交換サークルです
- どなたでも参加可能です。会費はありません
- 共通ワーク（リングゲージなど）の持ち回り測定などを行います

大分県産業科学技術センターでは、令和元年度に「**CMM 倶楽部**」を発足しました。

航空機・自動車・医療機器産業における信頼性の高いものづくりには、高度な加工技術だけでなく、製品の精度を評価し保証するための正確な測定技術が不可欠です。これら分野を下支えする小規模事業者においても三次元測定機の導入が進んでいます。機器を正しく活用し、効率良く高精度な測定を行うには技術人材の育成が課題です。

当センターは、サブミクロンの精度を有する独カールツァイス社製 CNC 三次元測定機 PRISMO ultra を導入するとともに、CMM 倶楽部の活動をとおりて県下測定技術者同士の連携を図り、精密測定技術に関する知識・技能を高めながら、持ち回り測定などを通じた大分県全体の測定技術レベルの底上げに努めます。



ZEISS PRISMO ultra

測定範囲 mm	X700 Y1000 Z500
測定精度 μm	$E_{0,MPE} = 0.5 + L/500$ L : 測定長さ mm
分解能 μm	0.02

機器仕様

CMM : **C**oordinate **M**easuring **M**achine 三次元測定機

本機器は公益財団法人 JKA の補助により導入しました